

## 須藤俊幸さん（環境科学専攻・博士前期課程2年）が土木学会平成27年度全国大会第70回年次学術講演会で優秀講演者賞を受賞しました

9月16日から9月18日に、岡山大学津島キャンパス（岡山県岡山市）で行われた土木学会平成27年度全国大会第70回年次学術講演会において、大学院自然科学研究科環境科学専攻社会基盤・建築学コース・博士前期課程2年の須藤俊幸さんの研究発表が優秀講演者賞を受賞しました。

本研究は、セメント系硬化体が有する微細な空隙構造が、硬化体内部での物質移動性に及ぼす影響を評価することを目的として行われました。本研究の特徴は水銀圧入法と水蒸気吸脱着試験の試験特性の違いに着目した点にあり、両試験を併用することによって、粗大な毛細管空隙同士を連絡する連絡空隙の量と空隙構造の複雑さとの関係を明らかにすることに成功しました。

発表者：須藤俊幸（新潟大学大学院自然科学研究科・博士前期課程2年）、

（指導教員：佐伯 竜彦 教授            斎藤 豪 准教授）

演題名：水蒸気吸脱着試験と水銀圧入法によるセメント系硬化体の空隙構造の評価

リンク：<http://committees.jsce.or.jp/zenkoku/node/103>

